



1液水性アクリルシリコン樹脂系
多用途型塗料

グランツ マイスター SI



F☆☆☆☆

Glanz Meister SI



神 東 塗 料

1液水性アクリルシリコン樹脂系多用途型塗料

グランツマイスターSI

水性でありながら、美しく高性能、優れた作業性で
外壁から鉄部までコーティングするマルチな上塗材。

用途

集合住宅、戸建て住宅、商業施設、公共施設、工場などの内外壁及び内外部の建築一般鉄部
コンクリート・モルタル・窯業系サイディングボード等、鉄部、非鉄金属面等、硬質塩ビ等

※下記に記載している適用下塗をご使用ください。 ※旧塗膜が弾性面には適用できません。

※旧塗膜がアルキド系の場合には十分に目粗しを行ってください。

※硬質塩ビ面に塗装する場合は十分に目粗しを行ってください。

適用下塗

壁 面： ライトリフレ、リフレエース、シントー水性Mシーラー、リフレッシュプライマー、HOMEプライマー他
鉄 部： 水性デラスト、水性さびコート、クイックエポプライマーⅡ他

※シントーハヤブサエポプライマー、ネオゴーサーマイルド下塗、超速乾リンサンデラストHBは適正がありませんので使用しないでください。

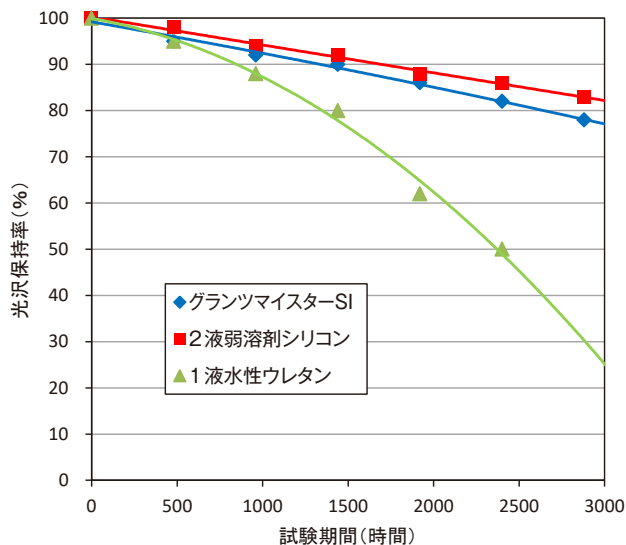
商品構成

品 名	容 量	艶	色 相
グランツマイスターSI	15kg、4kg	艶有、5分艶、3分艶	白、調色

性 能

■ 促進耐候性(キセノンランプ試験)

2液弱溶剤シリコンと比較しても遜色のない光沢保持率の高さで、被塗物を長期にわたって保護します。



塗装仕様：スレート板面に下塗(1回)+上塗(艶有白・2回)の塗装を行い、JIS K 5600 7-7 促進耐候性及び促進耐光性(キセノンランプ法)を実施

■ CCT 200サイクル

水性でありながら、錆幅・ふくれ幅は弱溶剤システムと同等で、防錆性は弱溶剤システムと同等と言えます。外部鉄部でも安心して使用可能です。

下塗り

1液弱溶剤エポキシ樹脂
さび止め塗料

上塗り

1液弱溶剤シリコン樹脂系
上塗り塗料



下塗り

水性デラスト

上塗り

グランツマイスターSI



*さび板素地面にそれぞれを塗装を行い、JIS K 5600 7-9 サイクル腐食試験(サイクルD)を200サイクル実施

特 長

1

多用途性

下塗りの変更により鉄部・壁面への塗装が可能で、材料をわける必要がありません。
水性鉄部システムでの塗装も可能です。
また、硬質塩ビ面・FRP面への適用も可能です。

2

美しい仕上がり、優れた作業性

レオロジー特性の最適化により、一般的な水性塗料特有の塗装時の滑りによる塗りにくさを解消。
たれにくい、レベリング性に優れるため美しい仕上がりが得られます。

3

耐候性

1液 自己架橋形アクリルシリコン樹脂の配合と独自技術により、緻密で強靱な塗膜を形成。
高耐候性を実現しました。

4

低汚染性

自己架橋形塗膜は、緻密で粘着性が少ないため、低汚染性に優れます。

5

環境対応

臭気が少ない、水性のため安全に使用できます。

6

防藻・防カビ性

広範囲のカビ・藻類に効力を発揮する安全な防藻・防カビ剤を配合しています。

標準塗装仕様

① 建築一般鉄部改修

工程	塗料名(希釈剤)	希釈率(%)	使用量(kg/㎡/回)	塗回数	塗装間隔(20℃)	塗装方法
素地調整	ケレン工具を用いてさび・浮き塗膜などを入念に除去し、油膜汚れ等をサンドペーパー、ウエス等を用いて完全に除去、清掃する。					
下塗り	水性デラスト(水道水)	0～5	0.10～0.14	1	3時間～7日	はけ・ローラー
上塗り-1	グランツマイスターSI(水道水)	10～20	0.10～0.13	1	3時間～7日	はけ・ローラー
上塗り-2	グランツマイスターSI(水道水)	10～20	0.10～0.13	1	—	はけ・ローラー

② 吹付タイル面改修(微弾性フィラー薄付け)

工程	塗料名(希釈剤)	希釈率(%)	使用量(kg/㎡/回)	塗回数	塗装間隔(20℃)	塗装方法
素地調整	高圧洗浄等で被塗物表面の劣化塗膜や汚染物を除去し十分乾燥させる。旧塗膜剥離面は主材により修復する。					
主材塗り	ライトリフレ(水道水)	5～10	0.3～0.5	1	8時間～7日	中毛ローラー
上塗り-1	グランツマイスターSI(水道水)	10～20	0.10～0.13	1	3時間～7日	はけ・ローラー
上塗り-2	グランツマイスターSI(水道水)	10～20	0.10～0.13	1	—	はけ・ローラー

※下地の吸い込みが大きい場合は、主材塗の前にシントー水性Mシーラー等を使用してください。

③ 窯業系サイディングボード改修

工程	塗料名(希釈剤)	希釈率(%)	標準使用量(kg/㎡/回)	塗回数	塗装間隔(20℃)	塗装方法
素地調整	ボードのクラック等は適切な処理を行う。高圧洗浄等で被塗物表面の劣化塗膜や汚染物を除去し十分乾燥させる。					
下塗り	リフレッシュプライマーII(水道水)	3～10	0.10～0.15	1	16時間～7日	はけ・ローラー
上塗り-1	グランツマイスターSI(水道水)	10～20	0.10～0.13	1	3時間～7日	はけ・ローラー
上塗り-2	グランツマイスターSI(水道水)	10～20	0.10～0.13	1	—	はけ・ローラー

※既存サイディングボードの劣化が著しい場合は、塗装を避けてください。

④ 硬質塩ビ面・FRP面改修

工程	塗料名(希釈剤)	希釈率(%)	使用量(kg/㎡/回)	塗回数	塗装間隔(20℃)	塗装方法
素地調整	サンドペーパーなどで表面の目粗しを行い、表面の汚れや発生した粉じん等を完全に除去する。					
上塗り-1	グランツマイスターSI(水道水)	10～20	0.10～0.13	1	3時間～7日	はけ・ローラー
上塗り-2	グランツマイスターSI(水道水)	10～20	0.10～0.13	1	—	はけ・ローラー

取扱いに関する一般的注意事項

■調合

1. 塗料開缶は原則として使用する直前にいき、開缶したものはその日のうちに使用するように心がけてください。
2. 塗料は使用する前に電動攪拌機等を用いて十分攪拌を行い均一な状態にして使用してください。
3. 他品種、他品名の塗料との混合は厳禁です。

■塗装

1. 気温5℃以下、湿度85%以上のときは塗装を避けてください。
低温時には乾燥遅延となり高湿度では付着不良や塗膜外観不良が生じやすくなります。
2. 被塗面に結露がある場合や塗装後短時間で降雨、結露が予測される場合の塗装は避けてください。
3. 低温時の塗装において、アルカリ性の下地は、条件によりエフロレッセンスが発生する可能性があります。
このような場合には対策としてシーラー等による処置をご検討ください。
4. 被塗面は清浄な状態してから塗装してください。
5. コンクリート、モルタル面への塗装で含水率10%以上、(デジタル式水分計の場合は5%以上)、pH10以上の場合、塗装を避けてください。
6. 使用した塗装器具類は直ちに水洗いしてください。
7. 「シントー水性Mシーラー」等のカチオン形シーラーを使用した塗装器具等を使用する場合は、十分洗浄してからご使用ください。
8. 施工部位などにより、低汚染性が十分に発揮されない場合がありますので、ご注意ください。建物の構造上水切りがない場合、汚れが多量に集まりやすい面、窓周り、換気扇ダクト周り、雨のかかりが少ない場所など。鉄さびやシーリング材などに由来する汚染物質がある場合。
9. スプレー塗装適性はありません。
10. はけの種類によっては作業性の劣る(固まるなど)場合がありますので、適切な塗装具を使用してください。
推奨はけ: 水星、銀助、タフシリーズ(大塚刷毛) など
11. 塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護メガネ、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないよう注意してください。

■緊急時の対応

1. 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
2. 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
3. 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
4. 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 容器からこぼれた場合は布でふき取り、その布は水に浸した状態で容器に保管してください。

■廃棄

1. 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。(河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。)

■保管

1. 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
2. 子供の手の届かない場所に保管してください。
3. 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
4. 容器はつり上げないでください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照してください。

※必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。

※ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。



本 社 〒661-8511兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199	北 陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315	四 国 ☎(087)841-1251 FAX(087)843-3108
東 北 ☎(022)285-7915 FAX(022)285-7813	名古屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318	九 州 ☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777
東 京 ☎(03)3522-1672 FAX(03)3522-1678	大 阪 ☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268	
静 岡 ☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091	中 国 ☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821	

<https://www.shintopaint.co.jp/>

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。



- この印刷物は環境に優しい植物油インキを使用しております。
- この印刷物は水なし印刷で作成しております。